

# 国際総合健康専門学校・令和4年度自己評価

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

## 1. 学校の目的

本校は、学校教育法及び私立学校法の規定に基づき健康増進に関する専門的知識及び技術を修得させ、職業若しくは實際生活に必要な能力の育成と教養の向上を図ることを目的とする。(学則第1章第1条)

## 2. 本年度の重点課題

創立以来高齢化及び少子化が進む中、必要以上に医療分野に頼ることなく、健康で長生きする術を学んだ健康分野のエキスパートを育成し、社会に貢献する。

また、積極的に外国籍の学生を受け入れ、日本の言語及び文化を学ぶことによって、日本で就職し子育てをする人材を育成し、社会に貢献する。

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

1 教育理念・目標			評価
1	1	理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	4
1	2	学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか	4
1	3	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4
1	4	学校における職業教の特色は明確になっているか	4
1	5	理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4

今後の課題：

学生一人一人の特性を引出し活かす為の個別指導の強化、業界の実態をよく理解するための現場実習の質の向上をはかる。

その他：

2 学校運営			評価
2	1	専修学校設置基準及び職業実践専門課程認定要件に沿った適切な運営がなされているか	4
2	2	運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3
2	3	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3
2	4	目的等に沿った事業計画が策定されているか	3
2	5	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	3
2	6	人事、給与に関する制度は整備されているか	3
2	7	教職員と非常勤講師等との定期的な情報共有を図っているか	4
2	8	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3
2	9	学生や保護者、その他利害関係者からの苦情・要請等への対応など、不適合を特定し、対処する手順（予防処置及び是正処置）を確立しているか	4
2	10	利害関係者が不満を抱いている場合や、利害関係者と学校側とで意見の相違がある場合の相談受付方法を案内しているか	4

今後の課題：

システム化の充実に加え、入学前、在学中、卒業後の交流による信頼関係の構築を進める。

その他：

卒業生の会の充実を図る。

3 教育活動			評価
3	1	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
3	2	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
3	3	シラバスあるいは講義要項などが事前に学生に配布されているか	3
3	4	学生によるアンケートなどで、適切に授業評価を実施しているか	3
3	5	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4
3	6	授業評価の実施・評価体制はあるか	4
3	7	閲覧権限の設定がなされ、個人情報保護への配慮がされているか	4
3	8	教育の質向上に役立つ改善点を明確にするために、教育を提供している状況（学習環境等）を確認・検証しているか	4
3	9	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
3	10	職員の能力開発のための研修等が行われているか	4

今後の課題：

教職員の質の向上に努める。学生一人一人としっかりと向き合う。

その他：

4 学修成果			評価
4	1	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め明確な基準で実施されているか	3
4	2	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4
4	3	学生の評価だけでなく、教職員やカリキュラムの評価も含め、評価方法及び手段、スケジュール及び根拠を記述しているか	3
4	4	成績証明書等、評価結果が社会的通用性を高める形式となっているか	3
4	5	ニーズ調査結果に基づき目的（到達目標）を設定し、目的に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか	3
4	6	学習サービス（教育・訓練）を受託または委託する場合、目的、要望、最終目標及び要件を明確にしているか	4
4	7	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4

今後の課題：

卒業後の研修等を企画、離職者の再就職相談等、卒業生に向けた働きかけの強化。

その他：

5 学生支援			評価
5	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
5	2	学生相談に関する体制は整備されているか	4
5	3	保護者と適切に連携しているか	4
5	4	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
5	5	卒業生への支援体制はあるか	4
5	6	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4
5	7	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
5	8	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
5	9	学生の生活環境への支援は行われているか	4
5	10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4

今後の課題：

卒業生との個々のつながりを充実させ、卒業生による在校生への就職相談や、卒業生による講演の機会など、卒業生と在校生の交流の機会を多くする。

その他：

6 教育環境			評価
6	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
6	2	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか	4
6	3	教職員に対して、学習指導のための教育訓練や安全管理のための避難訓練を実施しているか	4
6	4	防災に対する体制は整備されているか	4
6	5	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4

今後の課題：

外部における現場実習・インターンシップ・海外研修のさらなる充実及び学内での基礎づくり教育の徹底。

その他：

7 学生の受入れ募集			評価
7	1	学生募集活動は、適正に行われているか（例えば、入学願書などの契約書を取り交わし、それらの文書を適切に管理しているか）	4
7	2	履歴書（学歴、所有資格など）を適切に入手し、適切な管理を行っているか	4
7	3	学校案内等には選抜方法など、入学に必要なスキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか	4
7	4	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	4
7	5	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
7	6	評価手段及びその基準、修了時に発行される証明書等について説明しているか	4
7	7	学力の不足や障がいに関する特別なニーズを特定しているか	4
7	8	教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報の取り扱い、安全管理など、学校側の義務と責任を学生と保護者に案内しているか	4
7	9	学納金は妥当なものとなっているか	4

今後の課題：

卒業後の進路が決まるまで面倒を見ていく。

その他：

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

8 教育の内部質保証システム			評価
8	1	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
8	2	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
8	3	文書管理規程、文書管理リスト（ファイル管理簿）ならびに決裁の流れを含む決裁規程（文書処理規程）が文書化されているか	3
8	4	自己点検・評価や内部監査の実施と問題点の改善に努めているか	3
8	5	監査や評価基準の知識を有する適任者により適切に監査され、当該課程・部署の責任者に監査結果を報告しているか	3
8	6	内部監査での指摘事項として、改善すべき点を明確にしているか	3
8	7	内部監査の結果を受けて取られる処置が、適切な時期及び適切な方法で実施されているか	3
8	8	自己点検・評価結果を公開しているか	4

今後の課題：

学校評価のシステムづくりに取り組む。

その他：

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

9 財務			評価
9	1	財務について会計監査が適正に行われているか	4
9	2	財務情報公開の体制整備はできているか	3
9	3	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3
9	4	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3

今後の課題：

日本語科の定員は満たされるようになってきたが、その他の学科の定員割れに対する積極的な対応が必要。

その他：

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

10 社会貢献・地域貢献			評価
10	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
10	2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
10	3	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3

今後の課題：

被災地のボランティアから地域や部活動、福祉施設等における活動には積極的に対応していく。

その他：

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

11 国際交流			評価
11	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4
11	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4
11	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4
11	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4

今後の課題：

日本の習慣を身につけさせるシステムを、より一層充実させる。来日前からの指導を行い、来日後は初日から徹底していく。成績、出席率が優秀な者への表彰及び学内外への公表。

その他：